

# 1年「6年生へありがとうカードをおくろう」

## 1 単元目標

英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付き、6年生に感謝の気持ちを込めたフルーツカードを作るため、果物を伝え合う。

## 2 該当する学習指導要領による領域目標

- ・聞くこと ア
- ・話すこと[やり取り] ウ

## 3 授業のねらいと概要

○単元計画（5時間）と評価

時	《めあて》・学習活動【総括的評価（観点）】※英語表記は習得させたい表現	帯グラフは授業でのMDCIの割合 吹き出しは形成的評価
<b>モチベーション (Motivation [M]): 学習者を「その気にさせる」</b>		
1	《学しゅうの見とおしをもち、フルーツのいいかたをしろう》 ・6年生に感謝の気持ちを込めて、フルーツケーキカードを作ることを知る。 ・英語の音声を聞いて、どのフルーツのことを言っているのかを考えて、発声する。 ・フルーツ名を日本語で出し合い、自分の欲しい物の英語での言い方を知る。	 フルーツの言い方を聞いたり、言ったり、調べたりしている。(知・技)
<b>デモンストレーション (Demonstration [D]): 学習者に学びの道筋を示す</b>		
2 1-2 本時	《日本ごとえいごのいい方のちがいをかんがえよう》 ・出し合ったフルーツを英語で発音し、発音の違いについて考える。 ・何のフルーツでしょうクイズを出して、英語で答える。 ・自分の好きなフルーツを発表する。	 英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付いている。(知・技)
<b>コミュニケーション (Communication [C]): 学習者を課題解決に導く</b>		
3	《あつめたフルーツをはっぴょうしよう》 ・教師のデモンストレーションを見て、何をしている場面なのか考える。 ・みんなで出し合ったフルーツシールを集める。 ・自分が集めたフルーツを発表する。	 教師のデモンストレーションを見て、何をしている場面なのか考えている。(思・判・表)
4 1-1 本時	《じぶんのフルーツケーキカードをつくろう》 ・デモンストレーションを見て、フルーツシールを集めるやり取りの仕方を知る。 ・クリームだけのケーキのカードに、自分の好きなフルーツを集める。 ・出来上がったオリジナルのフルーツケーキカードを紹介する。	 自分の欲しいシールを考えて、相手に伝えている。(思・判・表)
休み 時間	・6年生に好きなフルーツを聞く。聞いたフルーツを英訳する。	
<b>イノベーション (Innovation [I]): 学習者が新たな気づきを自ら実感する</b>		
5	《6年生のためにフルーツケーキカードをつくろう》 ・6年生から聞いた好きなフルーツの中で、新しく追加されたものを全体で共有する。 ・既習のフルーツに加え、事前に作った6年生が好きなフルーツシールをランダムで児童に持たせ、6年生が気に入るようなフルーツケーキカードを作る。 ・出来上がった6年生のフルーツケーキカードを紹介する。 【6年生が喜ぶフルーツを選び、紹介しようとしている。(主) (思・判・表)】	

○単元における「児童が主体的に取り組む」ための手だて

手だて①：外国語に慣れ親しむ  
→身振り手振りを付けた歌  
→簡単な会話の繰り返し

手だて②：コミュニケーションの意欲を高める  
→児童がフルーツシールを集めたいくなる活動

### 主体的に取り組む活動

簡単な表現や言葉を用い、  
友達と楽しく関わり合える子ども

Goal：6年生に感謝の気持ちを伝える。

自然なジェスチャーを使って、友達と、コミュニケーションをとる。

# ～ 授業レシピ (第4時) ～

1年1組 27名 (男子 13名 女子 14名)  
指導者 渡邊 恵理

〈材料〉 CD、フルーツ絵カード、フルーツシール、台紙、絵本

本時のねらい：自分の欲しいシールを考えて、進んで発話し、相手に伝える。

【指導者の活動 (○) と使用英語 ◆指導上の留意点 ◇形成的評価】

## 1 あいさつ・学習への導入 (10分)

・ Greeting ♪Hello song.

**モチベーション (Motivation)：学習者を「その気にさせる」**

・ **Today's Goal** 《じぶんのフルーツケーキカードをつくろう》

・ Warm up 1曲

・ フルーツの絵本を読み、英語でのフルーツの言い方に親しむ。

◆英語の挨拶や歌で明るく楽しい雰囲気作りに努める。

○Hello, everyone.  
Let's start English class.  
♪Hello song. (CD)  
♪フルーツソング

## 2 Activity① (10分)

**デモンストレーション (Demonstration)：学習者に学びの道筋を示す**

・ みんなで出し合ったフルーツを英語で発音する。

・ デモンストレーションを見て、フルーツシールを集めるためのやり取りを確認する。

◆やり取りの際、児童が実践できるようなリアクションを取り入れる。

◆教師のデモンストレーションを見て、何をしている場面なのか考えている。

◆Do you have ~?のやり取りを繰り返し、表現に親しむことができるようにする。

やりとり例

A: Hello!

B: Hello!

もらえるパターン

A: Do you have ~?

B: Yes. Here you are.

A: Thank you.

B: You're welcome.

A&B: Bye.

もらえないパターン

A: Do you have ~?

B: Oh, no.

A: OK.

A&B: Bye.

## 3 Activity② (20分)

**コミュニケーション (Communication)：学習者を課題解決に導く**

・ 自分のフルーツケーキカードをつくる。

◆どのように表現すればよいかわからなくなった場合は、教師に尋ねる。

◆クリームだけのケーキのカードに、自分の好きなフルーツを集める。

**イノベーション (Innovation)：学習者が新たな気づきを自ら実感する**

・ 出来上がったオリジナルのフルーツケーキカードを紹介する。

◇自分の欲しいシールを考えて、相手に伝えている。(思・判・表)

◇Do you have ~?などの意味を考えながら、フルーツを集めている。(思・判・表)

○That's all for today.  
Please stand up.  
Goodbye every one.

## 4 Goodbye song (5分)

# ～ 授業レシピ (第2時) ～

1年2組 26名 (男子12名 女子14名)  
指導者 坂尾 浩康

〈材料〉CD、フルーツ絵カード、フルーツシール、台紙、絵本

本時のねらい：英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付く。

【指導者の活動 (○) と使用英語 ◆指導上の留意点 ◇形成的評価】

## 1 あいさつ・学習への導入 (10分)

・ Greeting ♪Hello song.

**モチベーション (Motivation)：学習者を「その気にさせる」**

・ **Today's Goal** 《日本ごとえいごの言い方のちがいをかんがえよう》

・ Warm up 1曲

・ フルーツの絵本を読み、フルーツに親しむ。

◆英語の挨拶や歌で明るく楽しい雰囲気作りに努める。

○Hello, everyone.  
Let's start English class.  
♪Hello song. (CD)  
♪フルーツソング

## 2 Activity① (15分)

**デモンストレーション (Demonstration)：学習者に学びの道筋を示す**

・ 日本語と英語の違いについて考える。

・ みんなで出し合ったフルーツを英語で発音する。

◆初めての言葉なので、繰り返し声に出して言う。

・ フルーツクイズを教師が出す。

◆児童が実践できるようなジェスチャーと、英語でのヒントワードを出して、クイズをする。

前時で児童が出し合うと予想されるフルーツ

- ・ apple
- ・ peach
- ・ melon
- ・ grapes
- ・ lemon
- ・ orange

## 3 Activity② (15分)

**コミュニケーション (Communication)：学習者を課題解決に導く**

・ 児童同士でフルーツクイズを出し合う。

◆ジェスチャーと、英語でのヒントワードを出して、クイズをする。

◆どのように表現すればよいかわからなくなった場合は、教師に尋ねる。

**イノベーション (Innovation)：学習者が新たな気づきを自ら実感する**

・ 出てきたフルーツの中で、自分が好きなフルーツを発表する。

◇英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付いている。(知・技)

○That's all for today.  
Please stand up.  
Goodbye every one.

## 4 Goodbye song (5分)